

 議会だより

3月会議号

2021.5.1

No.205

わくや



愛犬とのんびり花見で
健康づくり

令和3年度注目事業……………〈3月会議〉	2
5分野の重点事業……………〈R3年度予算〉	3
議員が徹底審査……………〈予算審査特別委員会〉	4
町政をただす……………〈一般質問〉	6
輝くみなさんの声……………〈キラキラVoice〉	16

一般会計

66億3090万円

歳入

町税 13億5845万円

地方交付税 29億 861万円

※万円未満切り捨て



3月会議

令和3年度 注目事業



接種を受ける方へ
●シールは剥がさずに、台紙ごと接種場所へお持ちください。
●右側の予防接種済証は接種が終わった後も大切に保管してください。
新型コロナウイルスワクチンを受けられます。
費用負担はありません。
年齢等により接種いただける時期が異なります。
費用等により接種いただける時期が異なります。こちらの接種券は大切にお持ちください。
年齢等により接種の時期が来るまで、こちらの接種券はホームページ等をご覧ください。
接種の時期が来るまで、こちらの接種券はホームページ等をご覧ください。
接種の時期が来るまで、こちらの接種券はホームページ等をご覧ください。

ワクチン接種は予約が必要です。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、涌谷町に住所を有する16歳以上の対象者1万4200人に、ワクチン接種を実施するもの。

感染症対策 事業

7518万円

令和3年度 予算



新しい返礼品の日本酒 稀世(きせい)

ふるさと納税寄附者の利便性の向上と、物産品送付による寄附額の増加、及びPR効果による地域活性化を目的に、インターネットサイトを活用した受付、返礼品発送業務、収納代行事務委託を行うもの。

ふるさと納税 事業

1000万円

令和3年度
施政方針

魅力あふれるまちづくり

5分野の重点事業

子どもの成長支える
まちづくり

わくや地域子育て応援団事業（子育て支援室）

50万円

子育てと仕事の両立、子育ての負担と不安の軽減を図る。講習会、送迎や子どもの預かりなどの育児支援を通じて、安心して子育てできる環境を整えていく。

健康長寿に向けた
まちづくり

予防接種事業（健康課）

3953万円

予防接種法に基づいた各種予防接種を実施し、ワクチンで予防できる感染症や重症化を抑える。

交流が豊かさ育む
まちづくり

多面的機能支払交付金事業（農林振興課）

7695万円

農業に関する多面的機能の発揮のための地域活動や、営農の継続などの活動に対する支援を行い、後押しをしていく。

安全で快適な環境の
まちづくり

危険ブロック塀等助成事業（建設課）

45万円

倒壊の危険性が高いブロック塀の除却費用を助成し、危険ブロック塀の除却を促進させ、倒壊事故の防止を図る。

協働による自立した
まちづくり

地域おこし協力隊事業（企画財政課）

2222万円

都市住民を地域おこし協力隊として委嘱し、町の観光PRに努めていただく。

3月会議は、3月4日から12日まで9日間の会期で開催されました。本会議では、人事案件9件、条例改正などの議案9件、議員発議7件、令和2年度補正予算8件、令和3年度予算9件、令和3年度補正予算1件の審議を行い、全て原案どおり可決しました。一般質問では7人の議員が11項目の質問を行い、財政状況や災害対策などへの考えをいただきました。

**町民
医療福祉センター
令和3年度重点施策**

1 新型コロナウイルスワクチン接種の推進

2 第2次わくや健康ステープ21計画の推進

3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業

4 ひきこもり支援施策の推進

5 重層的支援体制の整備

6 子育て支援事業の推進

7 病院の経営健全化と職員の意識改革

8 在宅復帰・在宅療養支援機能の強化

9 利用者の生活に寄り添う、丁寧で温かいケアを提供



予算審査 特別委員会

予算審査特別委員会を設置し、令和3年度
各種会計の当初予算を審査しました。
主な質疑と答弁をお知らせします。



予算審査特別委員会 久勉委員長

令和3年度予算

総括質疑

財政再建計画の 見直しの考えは

杉浦 謙一 委員

問 財政再建計画の中で、財政予測、財政効果額が大きく変わってきているが、見直しの考えはあるのか。

答 効果には金額と行政サービスがあるが、いずれも考慮して、見直しする。

一般会計歳入

駐車場使用料は

黒澤 朗 委員

問 職員駐車場について、利用協力金の徴収を検討するとあるが、町民の財産である駐車場の利用料を徴収するべきではないか。

答 職員の話し合いの中で意見がまとまらず、今回、施設等維持管理協力金として職員327人から年額1500円を互助会費から徴収する。

ふるさと納税の増額は

竹中 弘光 委員

問 ふるさと納税について、増額計上する予定はないのか。

答 寄付であり、確実にいただけるものではないため、昨年と同額の計上とした。今後も、さまざまな企画を計画し、増収を図っていく。

道路占用料の今後は

佐々木 敏雄 委員

問 使用料客体の確認方法。また、道路占用条例は昭和59年に全部改正しているが、その後の客体の確認が必要ではないか。

答 申請により納入してもらっている。客体の確認は行っていないが、申請に基づいて整理している。

広報わくや2月号は

佐々木 みさ子 委員

問 広報わくや2月号は、町民が関心を寄せるものを掲載すべきだったのではないか。

答 広報わくや2月号は、命をいただくことを通じて、命の大切さと食育を意識した掲載であった。今後、掲載についてよく検討していく。

一般会計歳出

総合計画策定は

鈴木 英雅 委員

問 後期計画の策定は、職員を中心にとの説明だが、他に若い町民も入れた策定を望むが。

答 町民にも議論の中に入れてもらうよう検討する。

涌谷保育園の今後は

杉浦 謙一 委員

問 国の指針では、職員

全員がパートでもいいと規制緩和されるが、涌谷保育園ではどうか。

答 令和3年度は正規、パートが半分ずつの見込みである。パートが多くなり保育の質が下がった時は、町・県で監査や指導をしていきたい。

8千ベクレルを超える 稲わらは

杉浦 謙一 委員

問 美里町では、8千ベクレル以上の稲わらがあったが、当町ではどうか。放射能測定はどの程度行うのか。

答 当町でも8千ベクレル以上の稲わらが出ている。敷地内に一時保管しており、測定は毎日行っている。

金のいぶぎの今後は

鈴木 英雅 委員

問 金のいぶぎの作付面積が増え、補助金が減額になると、品質の低下が懸念されるがどうか。

答 今後もし生産者に対し、栽培管理の徹底をお願いする。

中止になった行事の予算を別事業に流用する考えは

佐々木 みさ子 委員

問 桜まつりが中止になつたが、その予算を夏まつりや秋の山唄全国大会の予算に追加する考えはないのか。

答 駐車場警備にかかる経費などを確保しなければならぬため、追加することはできない。

心のケアハウス事業の継続を

稲葉 定 委員

問 わくや子ども心のケアハウス事業の今後について、どのように考えているのか。

答 来年度は対象の子どもは少なくなるが、今後も継続していきたい。

町民運動会は開催されるのか

竹中 弘光 委員

問 令和3年度は、町民運動会を行わないのか。コミュニティを創生する上で必要ではないのか。

答 中止と決めているわけではない。コミュニティは必要であり、検討していく。

特別会計

水道事業会計

町の給水収益の見方は

伊藤 雅一 委員

問 給水収益3億5千18万8千円は、町の規模からどのように取れるのか。

答 昨年は人口の減少、また事業者の経済活動の影響もあり、低いと感じている。

下水道会計

歩道の整備を

涌澤 義和 委員

問 国道から町の中心部に入る佐沼街道について、水路に蓋をするなどセーフティゾーンが付いた歩道を整備する予定はあるのか。

答 県で道路及び水路を管理しているため、県との密接な協議が必要となる。協議を行った際に、セーフティゾーンについても県に要望していきたい。

一般会計予算

討論

久 勉 議員

当初予算編成の基本的な考え方だが、令和3年度の施政方針のうち10項目ほど前年度とほとんど同じことを述べている。町長の新年度に対する政策と思えない。残された任期でこれだけはやるという決意が見えないため、反対する。

反対

稲葉 定 議員

放射能汚染廃棄物の焼却反対の観点から予算案の反対とする。0・01%に影響が出るといわれる低線量被曝だが、誰もそのような影響が及ばないことを望む。除染と同じで集めたものをまた拡散するということが大きな疑問を感じる。環境省の方針には納得がないので、反対する。

反対

杉浦 謙一 議員

今議会の予算質疑では、8千ベクレル以上の稲わらが出てきたとあった。いかにいい加減な事務執行だったのか、非常に疑問に思う。今後の健康被害を考えれば、受け入れがたいものと思ひ、反対する。

国保会計予算

賛成

久 勉 委員

昨年に引き続きコロナ禍で経済的に大変な方々への配慮としての減免は、県内

では美里町と当町のみという政策である。また、人間ドッグの拡大による、予防の徹底により、医療費の軽減を図ろうとする政策に賛成する。

令和3年度一般会計予算												
後藤洋一	大友啓一	大泉 治	鈴木英雅	杉浦謙一	久 勉	伊藤雅一	稲葉 定	佐々木みさ子	佐々木敏雄	竹中弘光	涌澤義和	黒澤 朗
件名(賛成:○ 反対:×) 議長は採決に加わらない												
議長	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

令和3年度予算

3月会議では、3月4日、5日に一般質問が行われ、7人の議員が町政全般について質問をしました。

質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページURL
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)
一般質問動画配信ページ QRコード



ズバリ町政をただす

一般質問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問ひ、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

佐々木 敏 雄 議員(7ページ)

- ①これからのまちづくりの方向について

竹 中 弘 光 議員(8ページ)

- ①町内事業者への育成支援は十分か

久 勉 議員(9ページ)

- ①町長就任時の所信表明のこれまでの成果とその後は

杉 浦 謙 一 議員(10ページ)

- ①国民健康保険の資格証発行状況は
- ②新型コロナウイルス対策についての考えは
- ③町民の足の確保について考えを聞く

涌 澤 義 和 議員(11ページ)

- ①東日本大震災から10年、避難所の現状は

伊 藤 雅 一 議員(12ページ)

- ①昨年の有識者会議から
- ②病院の再建と、再建に要する資金量について

稲 葉 定 議員(13ページ)

- ①涌谷町地域振興公社に対する指定管理を見直しては
- ②涌谷高校における県外からの生徒募集を応援すべきでは



問 これからのまちづくりの方向は

答 涌谷町の特性・個性を活かしていく

問 コロナ禍により生活様式が大きく変化しようとしている。関東圏を含め、移住・定住策はあるのか。

町長 県や近隣市町と連携し、当町とつながりを構築する効果的な手法を検討する。

問 安心・安全な新たな町を創り、他市町村の住民を誘導する考えはどうか。

町長 医療福祉センターを中心としたサテライト方式のまちづくり形成が涌谷町の特徴と考えている。

問 移住定住者などに、農地取得が可能な緩和策の考えはないのか。

町長 自然に触れたいというライフスタイルの希望者などを、温かく迎え入れたい。

問 中心市街地活性化計画はあるが、空洞化が進んでいる。今後の考えはあるのか。

答 魅力あるまちづくり、子どもや高齢者が暮らしやすい市街地づくりを進めたい。

問 中心市街地に「街なか居住」的な整備の考えはあるのか。

答 若者の意見や被災地復興の動向などを参考に考える。

問 市街地を水害から守る策として、江合川の拡張・拡幅の計画の考えはないのか。

答 北上川河川工事事務所に、改良を含めて積極的に要望していく。

問 広域連携への考えはどうか。

答 最近では「みちのくGOLD浪漫」があ

る。新しい行政ニーズに有効な制度のため、推進していく。

問 地方制度調査会の答申では、広域連携は避けて通れないようだが、今後の考えはどうか。

答 広域連携することで、街の個性、特性が生か

積極的に進めたい。

問 広域連携は市町合併と同じようなものである。合併を検討する時期ではないのか。

答 合併し互いに発展するのであれば賛成だが、現実はそのようではない。軽々に判断すべきではない。



町の玄関口 駅前通り

竹中 弘光
議員



問

町内事業者の育成・支援は十分か

答

総括的な支援を実施している

問 一般競争入札に、総合評価入札方式を導入する考えはないのか。

答 価格以外の要素を審査・評価する手続きが必要となり、入札の手続きを開始してから、契約締結までの日数が多くなるデメリットがある。

問 指名競争入札の基準額を、5千万円にできないのか。

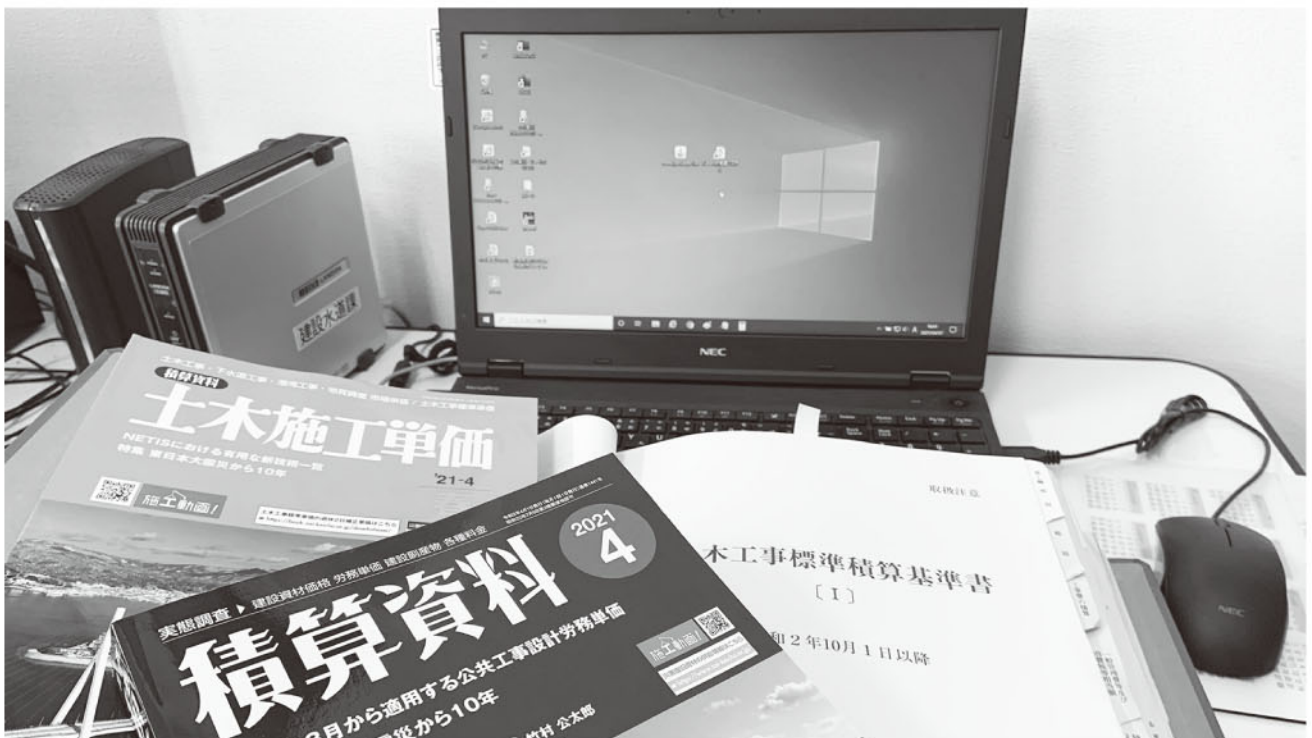
答 5千万円以上が議決案件、3千万円以上が行政報告となっており、他町村と横並びの体制をとっている。

問 工事価格の積算は適正であるか。追加工事が多く見られるが。

答 積算にあたっては、工種を問わず最新の積算価格を用い設計を行っており、工事価格の積算は適正に行われている。今後は建設課と連携を取り、精度の高いものにしていく。

問 新規事業者への起業支援策を考えてはどうか。

答 遠田商工会と連携し、創業者支援の窓口を設け、各種支援制度を紹介しながら、総括的な創業支援を実施している。



久

勉
議員



問 町長の所信表明後の 成果について問う

答 財政再建や病院事業に 力を入れてきた

問 町長の原点は、令和元年6月会議の所信表明にあると考える。

- ①人材育成
 - ②若い世代が定住できる環境づくり、未来を担う子どもたちの教育環境の向上
 - ③歴史遺産や産金遺跡を生かした観光事業の推進
- この3点について、どのような成果があったのか。できなかつたことについては、その理由と、今後の方針を問う。

町長 財政再建計画策定中であり、3地区で説明会の開催と公募による「財政再建を考える会」で意見をいただいた。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、開催できなかつたが、職員の人材育成については、各種研修と県の手法や事例などを参考にして育成を図った。

- ①については、積極的な誘致活動により、令和6年度操業開始の企業が来ることになった。
- ②については、幼稚園、

小中学校に空調設備の整備、GIGA スクール構想で一人1台の端末の整備の実施を行う。

③については、モニターツアーの実施、ガイドの人材育成を実施する。

問 新型コロナウイルス感染症への対応でできなかつたではなく、アンケートをとるなどの工夫した人材育成制度を確立することはできないのか。

町長に就任してから2年間は、財政再建や病院事業に力を入れてきた。人材育成制度を、今から確立していくのは難しいと考える。

答 誘致企業に対し、町として住環境をどう提供していくのか。涌谷町に来てよかつたと思われる政策を考えているのか。

住宅、子育てなど、どこまでできるか意見をいただき、実行していく。



議会で答弁する町長

問 教育について、現場の先生方が働きやすい環境の要望に添えているのか。

教育について、現場の先生方が働きやすい環境の要望に添えているのか。

答 できるだけ応えたいが、全て応えられない。いる訳ではない。

問 町の遺産を生かし、コロナ後のことを考えるべきではないのか。

町の遺産を生かし、コロナ後のことを考えるべきではないのか。

答 前の町長の遺志を受け継ぎ、涌谷町を起す点とし、観光産業を育てていく決意である。

一般質問



問 資格証患者が受診した場合の
取り組みは

答 緊急的な対応として
短期証に切り替えている

問 国民健康保険資格証
を持つ方が病院など
を受診した際、窓口負担は
10割負担である。生活困窮
者には、10割も窓口で支払
うには無理である。

資格証の患者が、国保病
院を受診した場合の取り組
みはどうか。

答 医療費の支払いが困
難である申し出があ
った時、適切であると判断
した場合には、緊急的な対
応として、短期証に切り替
え交付している。

また、医療機関から相談
があれば、随時対応してい
る。

問 滞納が悪質かどうか
の見極めは、どの時
点で行っているのか。

答 判断が難しい場合は、
事情を聴きながら対
応している。

資格証とは（国民健康保険短期被保険者証）



- 国民健康保険税を理由なく滞納すると保険証の有効期限が短くなる短期保険証（短期証）になります。
- さらに一年以上滞納が続くと資格証明書になります。
- 資格証明書は、医療機関に支払う負担割合が10割になってしまいます。

問 町民の足確保の
要望把握の考えは

答 要望を聴く機会を
設けるよう努める

問 町民バスなどの町民
の交通手段に関して、
要望を聴けるような取り組
みを行うべきではないか。

答 アンケート調査や広
報紙での意見募集な
どさまざまな手法があり、
現在検討中である。町民の
要望を聴く機会を設けるよ
う努める。



これも
質問しました

問 新型コロナウイルス対策で社会的
検査実施の考えは

答 県において希望する高齢者施設の
職員に対し、検査を実施している

涌澤

義和
議員



問

東日本大震災から10年
避難所の現状は

答

感染症対策用器具などを備蓄し、
改善に努力している

問

東日本大震災から10年が経過し、2月13

日夜に福島県沖を震源とした地震が発生した。

幸いにも当町は大きな被害はなかった。

当町の災害時の避難施設で、1千人以上収容できる避難所となっている涌谷高校、涌谷中学校、籠岳白山小学校、涌谷第一小学校、月将館小学校、旧籠岳小学校、旧小里小学校、さくらんぼこども園の衛生面での現状について問う。

町長

避難所の新型コロナウイルス感染症対策として、非接触型電子温度計、消毒液、受付での飛沫防止の間仕切りの設置、防護ガウンや手袋、段ボールベッド、室内用テントを備蓄している。換気対策としては業務用扇風機、ブルーヒーターを準備するなど、衛生環境の改善に努めてきた。

問

令和元年10月に洪水被害があったが、水害時における各避難所に共

通する問題点はないのか。

町長

避難所については、食料や水、毛布などの物資が足りない。また一部のトイレが和式のため、不便であるという意見をいただいている。

問

和式トイレが多いというのだが、洋式に改修する予定はないのか。

町長

順次、改修を進めている。

問

天平の湯を高齢者、障がい者優先避難施設として、指定項目に加えることはできないのか。

町長

天平の湯は使い勝手が良い避難所になっており、非常に組み合わせたと聴いている。今後は弱者が優先的に利用できるよう検討したい。



籠岳白山小学校で行われた防災訓練の様子

一般質問



問 病院会計の資金対応について問う

答 企業債の借入手続きを進めている

問 病院会計は、平成30年度に資金不足比率10%を越え、起債不可事業に該当となる。今年度中に資金不足解消計画を県に提出しない限り、年度内起債はできないという状況であるが、その後の病院会計の資金対応について問う。

病院会計は、平成30年度に資金不足比率10%を越え、起債不可事業に該当となる。今年度中に資金不足解消計画を県に提出しない限り、年度内起債はできないという状況であるが、その後の病院会計の資金対応について問う。

町長

資金不足比率についても、令和元年度に12・1%と算定されたことは、昨年の9月会議報告のとおりである。よって、令和2年度予定の企業債は新型コロナウイルス感染症による減収を含め、企業債の借り入れ手続きを進めているところである。

問

借り入れの金額はどれくらいか。

町長

一時借入金は限度額を4億円と設定、繰り出し金は2億2700万円程度で、予算を組んでいる。

問

病院の再建と再建に要する資金量は

答

一時借入金などの対応を行う

問

病院の再建は、当初の資本金の額に戻すだけでも、相当の金額が必要と考えられる。町は、どのように考えているのか。

町長

令和5年度までを期間とする涌谷町財政再建計画を基本とし、一般会計繰出金を措置している。運転資金についても、引き続き一時借入金などの対応を行う考えである。





問 指定管理の見直しをするべき

答 審査委員会の協議のうえ 判断していく

問 涌谷町地域振興公社 に対する指定管理を、 天平の湯とその他で分ける べきと考えるが。

町長

平成27年度からの 指定管理の公募は、 一体管理ということで地域 振興公社に決まった。令和 5年度からの選定に当って は審査委員会の協議の上判 断する。

問

地域振興公社は一般 社団法人だが、営利 追求団体としては不向きだ げ。

町長

設置目的は町民の 福利目的であるた め、営利追求だけが目的で はない。

問

設置目的は経過年数 からして十分果たし たと思うが、営利追求は財 政再建の意味からも必要で ある。

法人形態は株式会社が良 いと思われる。意思決定の スピードと目的の社内伝達 のスピードが断然違い、効

果的な経営が可能である。 さらに、責任の所在の曖昧 さもはっきりするのではな いか。

町長

株式会社、社団法 人などの組織体制 の視点だけでなく、さまざ まな観点から総合的な判断 をしていく。



指定管理されている天平の湯と天平ろまん館

問

涌谷高校の県外募集を 応援せよ

答

連携を深め、できることを 協力していきたい

問

県の教育委員会が発 表した高校の県外か らの生徒募集について、市 町村が協力することを条件 に認めるとあった。当町で は、研究および協議など に取り組まないのか。涌谷高 校は芸術科目の指導環境も 整っており、レベルも高い。 考えてみるに値すると思っ てる。

町長

情報交換、意見交 換をしたいと考え ている。音楽、書道、美術 のほか新体操、ハンドボー ルなども、特色ある学校で ある。今後とも連携を深め、 双方ができることを協力し ていきたい。



魅力いっぱいの涌谷高校

令和2年度
補正予算質疑

一般会計

問 一本柳・淡島の公営住宅について、総合計画に解体する旨が記載されているが、実行されていない。どうなっているのか。

答 令和元年度および2年度に数棟の解体を予定していたが、財政非常事態宣言の影響により、解体できなかった。

水道事業会計

問 資本収支で国債が昨年10月末で満期ということは、3月の補正予算ではなく、当初予算で計上すべきだったのではないのか。

答 そのとおりである。今後このようなことがないよう、関係課と協議していく。

介護保険事業勘定会計

問 介護保険料は年金からの特別徴収が多いのに、減額になるのはなぜか。保険料の納付対象者は、当初から把握していると思うが。

答 減額分は対象者のうち、年度内に亡くなった方の分である。

議案審議

議案第7号
涌谷町議会議員及び涌谷町長における選挙運動の公費負担に関する条例

問 町長選挙・議員選挙の公費負担は試算したのか。また単費負担の場合、交付税措置はあるのか。

答 試算はしておらず、交付税で措置される。

討論

佐々木 敏雄 議員

一般財源を選挙費用に充てるのは時期尚早であり、コロナの収束、非常事態宣

言が解除になった後、条例制定をすべきと考え、反対する。

議案第8号
涌谷町廃棄物の処理及び清掃に関する条例

町、事業者および町民が一体となり、廃棄物の発生を抑制し、再生利用等による廃棄物の減量化および資源化の推進など、現在の社会情勢に対応できるように、現行の法律に則した内容に全面的な見直し、整備をする。

問 この条例を制定することにより、町民にどのような影響を与えるのか。

答 町民に影響は特段ない。

討論

久 勉 議員

本条例は昭和47年に制定され、一度も改正されず今日まで至った。現況に合わせた制定をすることに賛意を表する。

3月会議採決状況

	後藤洋一	大友啓一	大泉 治	鈴木英雅	杉浦謙一	久 勉	伊藤雅一	稲葉 定	佐々木みさ子	佐々木敏雄	竹中弘光	涌澤義和	黒澤 朗
議案第7号 涌谷町議会議員及び涌谷町長における選挙運動の公費負担に関する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○
議案第8号 涌谷町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

件名(賛成:○ 反対:×) 議長は採決に加わらない

皆さんからの請願・陳情

令和2年陳情第9号

女川原発再稼働を認める宮城県決議への反対表明を求める陳情書

提出者

浅利 志津子 他16人

審査の結果

配布となりました。

令和3年請願第1号

社会福祉法人涌谷みぎわ会 涌谷保育園の運営透明化を求める意見書提出に関する請願書

提出者

涌谷保育園保護者会
会長 横山 明弘

審査の結果

採択されました。

1月会議

1月会議は、議案2件（コロナウイルス感染症対策に係る補正予算案）を原案どおり可決しました。

1月 第2回 会議

1月第2回会議は、議案2件（条例案、補正予算案）を原案どおり可決しました。

ワクチン接種の体制に 問題はないか。

問 1人2回のワクチン接種で1万3000人程度の接種が必要になるが、体制は整うのか。

答 国保病院を基幹型接

種施設とし、開業医の協力も得る必要がある。

新設する 小規模保育所について

問 保育所利用者の送迎や駐車場が、天平の湯の客との間で支障はないか。また、施設周辺の整備が必要ではないか。

答 送迎は保護者が行う。朝の時間帯は問題ないが、帰りの時間帯は多少の混雑が予想されることから、地域振興公社と協議しており、事故が発生しないよう調整する。

2月会議

2月会議は、議案2件（一般会計、及び病院事業会計補正予算案）を原案どおり可決しました。

議員研修会を 開催しました

令和3年1月29日、涌谷町役場大会議室で、涌谷町議会議員全13名を対象とした議員研修会を開催しました。
講師として、宮城県町村議会議長の村上事務局長を迎え、議会の基本から講義いただき、活発な質疑応答が行われました。
この研修で学んだことはこれからの議員活動に生かしていきたいと思えます。



議会全体の資質・機能向上を図るため、講義を受けました。

涌谷町議会公式 youtubeチャンネル を開設しました

これまで、涌谷町公式youtubeチャンネルで議会中継や一般質問動画配信を行っていましたが、この度、「涌谷町議会公式youtubeチャンネル」を開設しました。今後はこちらを使用していきますので、ぜひご覧ください。

涌谷町議会
公式youtubeチャンネル
<https://www.youtube.com/channel/>

補正・議案審議

議会に皆さんの
ご意見をお寄せください。

キラキラ Vol.16 Voice



佐藤 美徳さん(2-1区)

Q あなたのことを教えてください。

A 小里郵便局で平成24年から9年間郵便局長をしています。過疎化・少子化・高齢化が進む中、「地域の皆さまの幸せ」のため、生活を支える安心安全の拠点として、日々業務に取り組んでいます。

Q 議会についてどう思いますか。

A YouTubeの動画配信サイトで涌谷町議会の様子を何度か拝見しましたが、町民一人ひとりの幸せを実現するため、常に「町民ファースト」となる議論をお願いしたいと思います。

Q 涌谷町をどういう町にしたいですか。

A 町民一人ひとりが日々「幸せ」を実感し、「ありがとう！」の感謝の言葉が町中にあふれ、誰もが自慢できる町になってほしいと思います。私も微力ではありますが「一隅を照らす」行動を心がけ、今後も「幸せ」作りに協力していきたいと思います。

議会から

議会だよりへのご意見ありがとうございます。仕事上議会の傍聴はできないようですが、議会の様子をネットで見させて頂いて、ご意見をいただき感謝しています。またライオンズクラブでの奉仕活動も頼もしく思います。今後さらなる活躍と町政に対するご意見をお願いします。

次回の定例会は
6月中旬頃
開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、涌谷町公式ホームページでお知らせいたします。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

☎43・2127

お知らせ

例年開催しておりますが、5月の議会懇談会については、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を受け、やむなく中止とさせていただきます。

なお、秋の議会懇談会については、今後の状況を踏まえ、改めてお知らせいたします。



東日本大震災から10年が経過しました。近年は自然災害が多発し、新型コロナウイルス感染症は終息のめどが立っていません。

涌谷町では国保病院がワクチン接種の拠点となります。皆さま一致団結し、新型コロナウイルス感染症に負けない生活を送りましょう。

次年度へと、希望を持って涌谷町になることを願っております。
(涌澤)

編集 広報広聴常任委員会
広報分科会

- 委員長 稲葉 定
- 副委員長 黒澤 啓
- 委員 大友 一
- 委員 久友 勉
- 委員 伊藤 雅
- 委員 藤澤 義和